

2024年 松浜病院 市民向け講演会

認知症にならないためにやれること 認知症になったらやるべきこと

厚生労働省の推計では、2040年には584万人が認知症になる可能性があると言われています。認知症はもの忘れの他にも判断力や集中力の低下、時間や場所が分からなくなる、感情の変化など様々な症状がみられます。現在の医療では治すことができず、徐々に進行していく病気ですが、適切な介入により進行を遅らせることができます。

認知症にならないために、私たちは何をすればよいのでしょうか。また、もしも認知症になったらすべきこととは？ 松浜病院で「もの忘れ外来」を担当している医師がお話しします。

講師：松浜病院 精神科 野澤宏二 医師

(日本精神神経学会専門医・精神保健指定医)

参加費：無料

※事前申し込みが必要です



日時

9月21日(土)

午後2時30分～午後4時 (午後2時～ 受付)

会場

北地区コミュニティセンター 1F 講座室1

新潟市北区名目所3丁目1129番地(北地区スポーツセンターとなり)

定員

50名 (事前申し込み必要・先着順)

お申し込み

松浜病院 医療相談室

電話：025-258-8017 (直通)

受付時間 平日 午前9時～午後5時

主催：医療法人 青松会 松浜病院
新潟市北区松浜町3396番地
電話 025-259-3241